

### さんちノ佛塔及ビ其北門

第三十九圖解説

印度びるさ (Bihar) 地方ニハ、佛塔最モ多シ、びるさヨリ六英里ノ處ニさんち (Sanchi) ノ大塔アリ、塔基ノ直徑百二十英尺、其全高五十六英尺、石垣アリテ之ヲ圍ム、垣ノ四方各石門アリ、北門最大ニシテ全高三十五英尺、東門之ニ次ギ、他二門ハ壞散ス、石垣石門共ニ無數ノ彫刻アリテ、其中ニハ、如來八相成道如來前生譚アリ、道樹、佛塔、諸天等ヲ禮拜スルノ相アリ、三寶章、法章、華章アリ、龍蛇、異獸アリ、種々ノ世相アリ、西洋紀元三世紀ノ頃阿育王ノ建ツル所ト傳フ、ばるふつと佛陀伽耶ノ石垣ト共ニ有名ナリ、圖ニ示ス所ハ、所謂さんちノ大塔ト、其北門ト、及ビ石垣トニシテ、北門ノ彫刻中ニハ、佛塔輪寶金剛寶座菩提樹等、恭敬禮拜ノ諸相アルヲ認ムベク、刻痕精巧、諸像殆ンド活動スルモノノ如シ、